

**製品名: NT5E マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81312**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	63.4kDa

**抗原情報**

遺伝子名	NT5E
別名	NT; eN; NT5; NTE; eNT; CD73; E5NT; CALJA
遺伝子 ID	4907.0
SwissProt ID	P21589
免疫原	大腸菌で発現したヒト NT5E (AA: 30-250) の精製組み換え断片。

**背景**

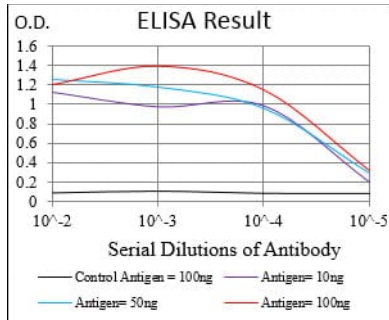
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞外ヌクレオチドを膜透過性ヌクレオシドに変換する触媒作用を持つ細胞膜タンパク質です。このタンパク質はリンパ球分化の決定因子として用いられます。この遺伝子の欠陥は、関節や動脈の石灰化につながる

可能性があります。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの転写バリエーションが見つっています。

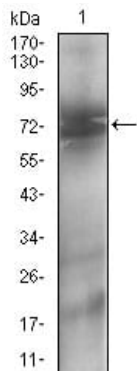
## 研究分野

-

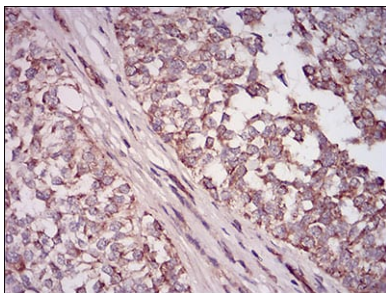
## 画像データ



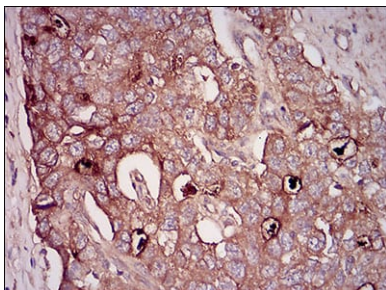
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



NT5E マウス mAb を用いた A431 (1) 細胞溶解物に対するウエスタンブロット解析。



NT5E マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト膀胱癌組織の免疫組織化学分析。



NT5E マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト食道癌組織の免疫組織化学分析。